

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズランドまめの木 柿岡校(放デイ)		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 20日	～	令和7年年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 20日	～	令和7年年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療ケアの実施。医療ケアのあるお子さんでも安心して通える環境作りを実施している。	○医療機関との情報交換。 ○スタッフ間での支援方法の検討。 ○保護者様とのコミュニケーションから健康状態を把握するとともに話しやすい環境作りを心掛ける。 ○研修への参加。	○積極的に研修への参加する。 ○今後も継続して保護者様とのコミュニケーションを図り、健康状態を把握し、接遇の面でも安心してお預けしていただけるようにしていく。
2	レクリエーションや行事の充実。利用者様が様々な体験を通して刺激を受けたり、交流できるように促している。	○季節に合わせた行事設定。 ○多職種がレクリエーションを考案。 ○5領域を意識したレクリエーションの考案。 ○色々な体験ができるようにレクリエーションの種類を多く設定。	○今後も多職種によるレクリエーションを考案する。 ○外出イベントなどやボランティアの方を招いてのレクリエーションを検討する。 ○保護者会の後に実施される運動会がご好評頂いている。今後も保護者様が一緒に参加できるものを検討したい。
3	利用者様の発達状況にあわせた支援・リハビリの実施。	○スタッフ間での支援方法の検討 ○研修への参加 ○保護者の方からの面談でニーズを把握する。	○積極的に研修への参加する。 ○保護者の方とのコミュニケーションを大事にする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設設備に関する問題	○スペースに関する問題 曜日によっては狭く感じる事もある。 ○バリアフリー化に関する問題 水道などが車椅子の方だと使いにくい状況 ○トイレの数に関する問題 利用者トイレが一つのみで使用に待つことがある	○スペースに関して物の配置、整理整頓を実施しスペースを確保する。 ○水道に関して洗面器などで対応している ○トイレの数に関して誘導の時間の工夫をする
2	地域の他の子供たちとの交流に関する問題	○児童クラブなどのお子さんたちとの交流は感染症の流行もあり、控えていた。 ○学校のある日の実施は難しく、夏休みや冬休みなどは気温に外出が左右されることが多い為、なかなか実施が難しかった。	○児童クラブなどのお子さんとの交流に関しては近隣の施設に相談をして実施を検討する。
3	地域との交流に関する問題	○今年度は地域のボランティアの方を招いてのレクリエーションを検討していたが断られてしまった経緯があった。	○地域の公園などへの外出は積極的に行い、交流を促していく。 ○引き続き別のボランティアの方に相談をしていく。